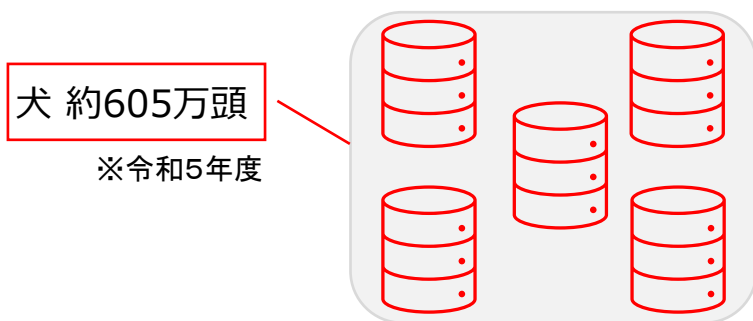


マイクロチップ番号による連携について

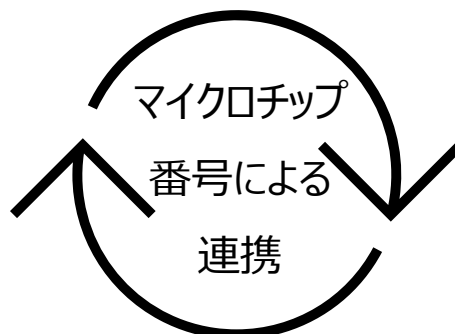
- 各行政機関で専門性をもって管理、運用する情報を、マイクロチップの番号（以下「個体識別番号」という。）に紐づけることで、正確な情報管理や、国民の利便性の向上、行政の効率化などが可能となります。
- 個体識別番号は ISO国際規格に定められた15桁の数字であり、マイクロチップリーダーがあれば誰でも読み取ることができます。

狂犬病予防法

- ・公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進



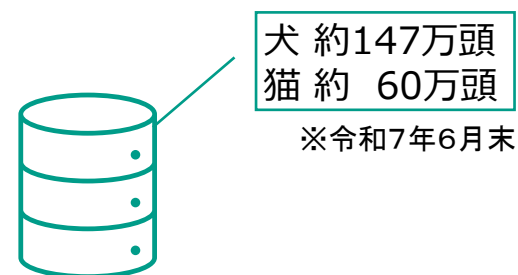
市区町村の原簿
(犬の登録情報、狂犬病予防
注射の実施記録など)



狂犬病予防法の特例

動物愛護管理法

- ・迷い犬猫返還及び適正飼養（マイクロチップ※）



環境省のDB
(犬猫の登録情報、動物取扱業
情報、飼養管理情報など)